

岡山大学附属図書館をリニューアルした狙いとは。

変革する大学にあって大学附属図書館を取り巻く環境も変化し、利用者のニーズも多様化してきた。文部科学省からも大学附属図書館の使命として「学修の場」としての機能強化が求められる中、岡山大学附属図書館は耐震化工事の実施が決まり、図書館改革を行うにはタイミングもよく、これを機に利用者が望む利便性と機能性にすぐれた学修環境を整備することになった。

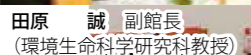
図書館執行部をはじめ図書館にかかわりの深い学生や教職員らで「中央図書館利用者サービス実施検討ワーキンググループ」を立ち上げ、図書館全体の将来構想を練った。図書館の役割として重要視すべきは、学生の主体的な学びの確立に向けた大学教育の質的転換の実現へ、図書館に集積された「知」を教育に活用する空間をつくり、多文化・異世代・異分野の人材が集える場を提供すること。グローバル化時代を生き抜くための「知」と「心」をはぐくむ交流拠点こそ、岡山大学が描く次代の図書館像であると考え

る。その拠点をリベラルアーツ醸成の基盤とし、世界で活躍する人材を育成・輩出することも図書館に課せられた大きな使命。今日、学生と接する中で感じるのは、学生はいろいろなことに臨機応変に対応し、クリエイティブな発想のもと能動的

5月9日、中央図書館(津島地区)と鹿田分館(鹿田地区)がリニューアルオープンした。学生が集い学べる場所が充実し、新たな「学修の場」としての機能強化へ大きな一歩を踏み出した岡山大学附属図書館。改修の狙いやリニューアルした図書館の特徴、今後の改革方針について沖陽子館長(環境生命科学研究所教授)に聞いた。



今津 勝紀 副館長 (社会文化科学研究科教授)



田原 誠 副館長 (環境生命科学研究所教授)

Shikata Branch Library Learning Commons



ペースとなつていく。学生らにとつて自分のニーズに合った場所で学べるメリットは大きい。教育支援だけでなく、研究支援サービスの充実も図るため、今年度中に本館2階に院生や研究者、企業・地域関係者らがアカデミックな情報を交換できる場を設ける予定である。また、鹿田分館においても利用者の目的に応じたゾーン分けを明確にしたことにより閲覧室の席数も倍増し、以前よりもいっそう静かな空間を実現することができた。さらにカフェ「ONSAVA COFFEE」も併設。息抜きしながら学べる環境が整った。

利用する学生らの反応はどうか。
中央図書館は正面の時計台脇の壁面をガラス張りにし、分館も外壁をミラーガラスにするなど、学生から「開放的で明るくなった」という声が聞かれる。中央図書館本館1階では学生らが飲み物を片手に楽しそうに学ぶ姿が見られ、3階のグループワークスペースを利用して共同学習する学生も多い。正面に加えて東側(マスカットユニオン側)にも玄関を設けたことにより学生や教職員らの行き来もやすくなった。ただ、それだけで満足してはいかない。講義・ワークショップ

特集 生まれ変わった岡山大学附属図書館

グローバル化時代を生き抜く「知」の交流拠点として

に取り組み能力を持つているにもかかわらず、その能力をトレーニングされないまま大学を卒業し、社会に出てしまっているということだ。その能力を鍛える仕掛けは必須で、それに応えられるのが図書館だろう。図書館には考える素材が豊富にあり、それを大いに利用し、学生が考える力を養うとともに自分の考えに深みを持たせ、学ばしさを追求するきっかけになればと思う。

リニューアルした中央図書館、鹿田分館の特徴は。

改修工事の目玉は図書館の機能強化に多様性を持たせ、新たな「知」を創造する場を設けたことだ。今までの図書館は図書資料を使いながら静かに個人学習する場というイメージが強かったが、学習方法としてアクティブラーニングへの期待が高まる中で学生がともに学び合うスペースとして近年注目されている「ラーニングコモンズ」を両図書館に新設し、会話可能な席数が格段に増えた。

中央図書館ではフロアごとに論語の「知好楽」をテーマにした空間づくりを推進。ラーニングコモンズや語学学習スペース、リフレッシュスペースのある1階は仲間とともに楽しみながら学べ、パソコンスペースや個人学習エリアのある2階は学修の動機付けをしながら「知」のレベルアップを図り、サイレントエリアやグループワークスペースを備えた3階は静かな環境で集中して学修できるス

ブなどでの図書館利用をさらに促進するとともに、より使いやすい図書館を目指し、リニューアルに伴って採用した学生アシスタントを中心に学生の希望や提案を大いに取り入れ、学生主導型のイベント企画もサポートしていきたい。

図書館改革の次なるステップとは。

今回の耐震改修工事ではハード面は整備され、「知」の交流拠点ができたが、その交流を活性化させるためには、学生を取り巻く環境に多種多様な人の繋がりを展開させる制度化した人的ネットワークの形成も欠かせない。また、中央図書館を拠点とした周辺エリアを「知好楽ゾーン」と位置付け、学生や教職員らの「知」の活動拠点とし、異世代・異分野交流の場も構

築したいと思っている。まずはリニューアルした図書館をうまく使いこなさなければ次のステージに進めないわけで、そういう意味ではここ1、2年が勝負の年になるだろう。「知」の輪を拡げ、「知」の心を熱くする岡山大学附属図書館での学修を通し、深い普遍的知性、検証的思考、主体性、創造性、対話力と豊かな「心」を身につけた学生が将来、学都・岡山の創成にかかわるとともに世界に大きく羽ばたくことを期待している。

沖 陽子 館長 (環境生命科学研究所教授)



Central Library Learning Commons

***知好楽**
「これを知る者はこれを好む者に如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず」論語(雍也篇)より引用。「知る」ことは「好む」ことの境地には及ばない。しかし、「好む」ことは「楽しむ」ことの境地の奥深さには及ばないという意味。岡山大学附属図書館が目指す「知の交流拠点の形成」のコンセプトとして導入。

経済学部4年 河本 直樹



僕のおすすめは中央図書館本館1階の語学学習スペースです。語学学習スペースにはTOEICなどの英語のテキスト対策の本ばかりがあるわけではありません。みんな話しながら学習できる「グループ用ブース」や個人の学習に最適な「個人用ブース」、それにDVDやアメリカのCNNというニュースを見ることができ「AVコーナー」があります。

具体的には、学習ブースはラーニングcommonsと違って半個室型のスペースになっているのでグループや個人での学習に集中して取り組むことができます。コンセントがあるのもうれしいですね。AVコーナーはテレビをつけるだけでCNNが流れ、こんなに簡単に生の英語を聞ける場所はなかなかないと思います。今回の改修でできた新しいスペースなのでぜひ多くの方に利用してほしいですし、特に英語のスキルアップを目指す方にはおすすめです。

医学部2年 紀田 心一

僕のおすすめは鹿田分館1階にあるラーニングcommonsです。ここは2、3階の空間とは違い、みんなまで会話をしながら学習に取り組むことができます。普段から多くの学生が利用している人気のスペースで、僕自身も試験前には友人らと集まり、教え合ったりディスカッションしたりして理解を深めています。ホワイトボードも設置してあるので、視覚的に情報の共有ができます。グループ学習のために自分たちだけの空間がほしいという学生にはセミナー室もおすすめです。ここは10人ほどが利用できる個室になっており、70型タブレット端末BIGPADも備え付けられています。カウンターで簡単に利用手続きができるので、ぜひ一度お試しください。

おすすめ
図書館
活用術

文学部2年 藤田 さくら

私のおすすめは中央図書館本館1階のリフレッシュスペースです。図書館がリニューアルしてできた新しいスペースで、飲み物を飲んだり、友人と雑談したりしてもいいので気軽にくつろげる場所になっています。自動販売機が数台設置してあってとても便利で、ちょうどマスカットユニオンの隣に位置し、近くに入出口があるので飲み物を買ってきて休憩することもできます。

このスペースのテーブルは1台につき2、3人が利用できる大きさですが、移動が可能で、いくつかをくっつけて大人数で利用することもできます。学生の皆さんが授業の空き時間に友人とおしゃべりや試験勉強する姿をよく目にしますが、図書館の新しい在り方を感じられる、個人的にもお気に入りの場所です。

私自身、図書館の学生アシスタントを務めています。リフレッシュスペースの真正面でも働いているので、何かあれば遠慮せずにお声かけください。



グループワークスペース

(本館3階)

グループワークスペースは学習個室、グループ学習室、セミナー室で構成されています。学習個室は学部生の方が1人から、グループ学習室は2人以上で利用できます。自分たちのグループだけで集中したいときなどにおすすめで、特に試験期間には連日満室になることもある人気スペースです。



中央図書館

Library

閲覧スペース(本館3階)

本館3階には閲覧スペースとサイレントエリアがあります。サイレントエリアではより静かに集中して学習できるよう、パソコンや電卓は利用できません。パソコンや電卓を利用する際は隣の閲覧スペースや2階のパソコンスペースがおすすめです。それぞれの机の間隔を広めにとっており、ゆったりとした空間になっています。

【施設利用の問い合わせ】

中央図書館/フロアサービスグループ

▶086-251-7318

鹿田分館/鹿田分館グループ

▶086-235-7050

Shikata Branch

鹿田分館

Library

閲覧室(3階)

以前は学生から「勉強したいのに席がない」といった声も聞かれましたが、今回の改修により利用できる席数が353席と倍増しました。特に、3階閲覧室はサイレントスペースとなっており、個別学習に適し、静かに集中したい人のための空間となりました。医学系図書は、ここに配架されています(歯学系・看護系は2階)。



ONSAYA COFFEE 鹿田キャンパス店

鹿田分館に併設する「ONSAYA COFFEE」ではエアロプレスで抽出された香り豊かなコーヒーやエスプレッソ、フレッシュジュースなどが味わえます。この時期はブレンド「アフターアワーズ」を使ったピターでフルーティーな味わいのアイスコーヒーも人気です。「本日のコーヒー」とアイスコーヒーは、当日レシート持参で何杯でもおかわり120円!フードメニューも充実していて、岡山県内外の4店舗から取り寄せたパンを使ったサンドイッチ、注文してから焼き上げるワッフルもおすすめです。全商品テイクアウトが可能で、20杯以上の注文でポットサービス(1杯200円)も行っているため、講義・ワークショップなどでご利用ください。



ONSAYA COFFEE鹿田キャンパス店

TEL 086-225-0440

営業時間/平日9:00~21:00、土曜9:00~17:00

定休日/日曜・祝日

席数/店内32席、屋外21席